

## 資料 2

### 「手引き・ガイドブック（仮称）」論点メモ

#### 1. 全体的な記載内容について

- ・ これまで取組を行ったことがない各企業、大学が行動を起こしやすくするために、追記した方がよい内容があるか
- ・ 既に取り組を進めている企業、大学において、取組を一步進めるためにはどのようなことに取り組む必要があるか

#### 2. 個別の項目について

- ・ 企業は、博士人材のどのような資質、能力を評価して採用したのか
- ・ 博士課程学生にどのような支援を行うことが効果的だったか
- ・ 年2回の採用タイミングを設ける選択肢を示すことは適切か（企業に負担が重いかなど）
- ・ 大学院教育や博士人材の強みや能力について、企業の理解促進を効果的に進めるために大学がまず取り組むべきことは何か

#### 3. その他（レイアウトなど）

- これまで取組を行ったことがない企業、大学の担当者が理解しやすい構成、レイアウトになっているか
- 特に、
  - ・ 企業向け部分、大学向け部分ともに最初のページに各項目の関係を示したページを入れているが、わかりやすいか
  - ・ 項目の並べ順は、適切だと考えられるか
- その他、国が取り組むべき事項があるか（例えば、手引き・ガイドブックの実効性を高めるための方策について）